

学科教習時間割表 (Aパターン)

H29. 11. 26 改訂版

週		第 1 週						第 2 週						第 3 週						第 4 週										
月 日		/ / / / / / /						/ / / / / / /						/ / / / / / /						/ / / / / / /										
曜 日		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
午前	1	9:30	効	効	効		効	効		効	効	効		効	効		効	効	効		効	効		効	効	効		効	効	
	2	10:30	⑮	8	7		⑥	2	効	6	9	⑨		2	⑦	効	⑮	7	⑤		8	9	効	8	2	⑫		⑩	10	効
	3	11:30	⑯	⑨	⑧		3	⑦	⑤	7	⑮	⑬		4	6	⑥	⑮	⑧			⑦	4	⑬	10	⑮	⑥		5	⑪	⑭
午後	4	1:10	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効
	5	2:10	2	⑯		9	6	⑩	10	⑮	5		3	⑪	⑨	2	4	⑯	10	5	⑫		6	⑮	3	⑭	⑧	8	9	4
	6	3:10	3	⑬		⑤	⑯	⑪	8	⑯	4		7	⑮	⑫	3	5	6		⑥	⑯	10	7	⑯	⑤		4	⑮	⑬	5
	7	4:10	9	10	⑭	効	⑮		⑫		⑥	⑧	効	⑯	8	⑩		⑫	⑨	効	⑮	⑭	⑪	9	⑩	⑤	効	⑯	⑫	⑦
夜間	8	5:20			効	5	4	効	⑨		⑭	効	⑤	効	⑬	9		⑪	効	3	2	⑩	⑧		⑦	効	7	効	効	6
	9	6:20			6	⑪	効	⑧				10	⑫	5	効				8	9	効	⑯				⑨	効	3	⑥	
	10	7:20			⑩	効	7	効				⑦	効	⑭	⑤				効	⑮	4	効				効	2	⑬	効	
段階	学科教習 第 1 段階										学科教習 第 2 段階										備 考									
教程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰			
項 目 名	オートマチック車の運転 運転者の心得	信号に従うこと	標識・表示に従うこと	車が通行してはいけないところ 車が通行するところ	安全な速度と車間距離 緊急自動車等の優先	交差点の通行・踏切	歩行者の保護等	安全の確認と合図・警音器の使用	進路変更等 追い越し	行き違い	運転免許制度・交通反則通告制度	危険予測ディスカッション	応急救護処置 I	応急救護処置 II	3 時限連続実習	死角と運転	適正検査結果に基づく行動分析	人間の能力と運転	車に働く自然の力と運転	悪条件下での運転等	特徴的な事故と事故の悲惨さ	自動車の保守管理	駐車と停車	乗車と積載 けん引	交通事故のとき	自動車の所有者等の心得と保険制度	経路の設計	高速道路での運転	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原簿学科押印欄の番号が教程番号です ・ 教程②③④は予約制です(受付へ) ・ 〇印の教程は第2段階の学科です ・ の教程はこの表にはありません 	

この続きは第1週目にもどります

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1、 学科教習第2段階は技能教習第2段階に入ってから受講してください。 2、 教程番号⑮を受講しないと、技能教習12時限目以降の教習ができません。 3、 教程番号⑯を受講しないと、技能教習13時限目以降の高速教習ができません。 4、 普通二輪教習の教習項目18「二人乗り運転に関する知識」は、教習番号①危険予測ディスカッションの時間に行います。 | <ol style="list-style-type: none"> 5、 効果測定に合格しないと、技能検定を受検することができません。 6、 授業態度の良くない(常習居眠り、おしゃべり、スマホ使用等)方には、退出及び再受講していただきます。 7、 遅刻した場合、入室できません。 8、 応急救護教習及び原付教習の日程は随時お知らせいたします。 |
|---|--|

※ 管理者の責任において、適宜変更して実施する場合があります。